

MOTOTRBO™ XiR P8608 Ex

一般業務用(SR)本質安全防爆無線機





モトターボ

MOTOTRBO™ XiR P8608 Ex

危険な環境下でのプロの選択。

石油コンビナート、化学プラントなど潜在的に爆発の危険性がある環境下では、安全で信頼できるコミュニケーションを確保することが最も重要となります。

モトローラは「3つの実績」により、常にそのニーズに応えてきました。

通信事業において80年もの間培ってきた「歴史と専門技術」

危険な環境にも耐えうる製品を生み出してきた「豊富な経験」

そして、実証されたプロ向けの「業務用無線機」

モトローラの本質安全防爆対応携帯型無線機は、危険区域においても、

簡単操作でスムーズな通信を実現します。

安全性 Safety

XiR P8608 Exは、欧州防爆指令 (ATEX) およびIEC防爆電気機器規格適合試験制度 (IECEX) に適合するよう設計され、日本においても産業安全技術協会 (TIIS) による本質安全防爆構造の検定試験に合格しています。

ブルーのボディーカラーはATEXのオフィシャルカラーを採用し、危険場所に立ち入る際に本質安全防爆の無線機であることを一瞬で判断することができます。

バッテリーやその他専用のアクセサリに至るまで、本質安全防爆の適合基準を満たした専用設計となっておりますので、危険場所^(※)において安心してご利用頂けます。

※労働安全衛生法で規定されている危険場所(1種、2種)

信頼性と堅牢性 Reliability & Durability

5年間酷使した状態をシミュレートしたモトローラ独自の厳しい耐久テスト (ALT) に合格し、米国軍用規格であるMILスペック 810C/D/E/F/Gの11を超えるテストをパスしています。また、IP67に適合する高い防塵・防水性能を誇ります。

使いやすさ Ease of Use

シンプルなユーザーインターフェイス、握りやすい形状、大きくて押しやすいプレストーク (PTT) ボタンは、厚手のグローブをしていても確実な操作を実現します。

IP Code

IP (International Protection) とは、異物と水の侵入に対する保護を規格化しているもので、IEC (国際電気標準会議) 規格で認定されている機器の保護構造を記号で示したものです。

IP 6□…粉塵の侵入が完全に防護されている
IP □7…水面下1m・30分間、水中に没しても水が浸入しない



世界水準の高い信頼性 世界に認められた防爆認証モデル

本質安全防爆構造 (技術的基準) / 日本国内

本質安全防爆構造とは、電気機械器具を構成する部分の発生する火花、アークまたは熱が、ガスまたは蒸気に点火するおそれがないことが点火試験等により確認された構造をいいます。

XiR P8608 Exは、化学工場、ガスプラント、発電所、下水処理場、薬品工場、食品工場、塗装業などの、労働安全衛生法で規定されている危険場所 (1種・2種) においてご利用頂ける無線機です。

本質安全防爆構造 Ex ib II C T4

Ex	ib	II	C	T4	最高表面温度が135℃以下を示す
					ガスまたは蒸気の最小点火電流比の範囲が0.45未満
					工場または事業場用の防爆電気機器 (坑内を除く)
					危険場所で使用される本安関連機器の種類 (クラスib)
					本質安全防爆構造 (技術的基準)

本質安全防爆構造 モトローラ XiR P8608 Ex

モトローラならではの優れた堅牢性

- モトローラオリジナルの耐久性テスト (ALT) クリア
- 米国軍用規格MILスペックをクリア

国際電気標準会議 (IEC) 保護等級IP67に適合

- 防塵性: IP6X (耐じん形) / 防水性: IPX7 (防浸形)
- ※ XiR P8608 Exの基本仕様はIP67ですが、ATEX/IECExテストは最大のIP64をもっています。

環境対応

- EU (欧州連合) のRoHS指令に適合

大音量・高音質で作業の安全と生産性の向上をサポート

高品質なIMPRES™ オーディオとバッテリー

- 周囲が大音量により大声で話す状況でも静かに小声で話すべき状況でも、自動的に音量や音質の調整を行うIMPRESオーディオは、最適な通信を約束いたします。
- IMPRESバッテリーは、非IMPRESバッテリーと比較して約43%寿命が長く経済的であり、より安全に長時間の運用を可能とします。

モトローラ独自の2年間保証 (本体)

MOTOTRBO DMR 規格 / 通信方式

MOTOTRBOのラインアップとして開発されたXiR P8608 Exは、従来のアナログ無線機の代替としてだけでなく、世界標準規格DMR (Digital Mobile Radio) に準拠したデジタル無線システムの端末として利用可能です。

DMR規格は日本国内においても認可され、モトローラ・ソリューションズはリピーターを始め様々な関連システムをご用意しています。

※VHFモデルはアナログ無線専用です。

MOTOTRBO

基地局/リピーターによって携帯局同士の通信エリアを拡張することができる他、デジタルならではの多彩な機能を組み込むことが可能です。

約2倍の通信エリア



XiR P8608 Ex



アクセサリ



PMMN4067
IMPRES™ リモートスピーカーマイク



PMLN6096
ハードレザーケース
スライダータイプ



PMLN6098
ソフトレザーケース
スライダータイプ



PMLN6086
2.5インチベルトクリップ



NNTN8359
IMPRES™ リチウムイオンバッテリー
(1800mAh)



WPLN4247
IMPRES™ シングル充電器
(ACアダプター付)



PMLN5610
交換用ベルトループ
(レザーケース用)



15012157001
ユニバーサルコネクタダストカバー

ガスまたは蒸気と防爆機器の温度等級および分類との対応 (抜粋) 「IICT4」

温度等級	T1	T2	T3	T4
II A	アセトン	1-ブタノール	ヘキサン	アセトアルデヒド
	トルエン	塩化アセチル	シクロヘキサノール	
	アンモニア	クメン		
	ベンゼン	プロパン		
	エタン	メタノール		
	メタン			
	シクロプロパン			
	プロピレン			
II B	酢酸			
	酢酸エチル			
II C	一酸化炭素	エチレン	2-エトキシエタノール	エチルメチルエーテル
		エチレンオキシド	クロトンアルデヒド	ジエチルエーテル
		エタノール	テトラフルオロエチレン	
	水素	アセチレン		

出典元: 労働安全衛生総合研究所発行「ユーザーのための工場防爆設備ガイド JNIOHS-TR-NO.44(2012)」より抜粋

XiR P8608 Ex 仕様・諸元

周波数帯	VHF	UHF
型式	AZH56JCC9PA3AN	AZH56QCC9PA3AN
防爆構造型式検合格番号	第 T C 21589号	第 T C 21588号
防爆構造の種類	本質安全防爆構造 (ib)	
対象ガスまたは蒸気分類と温度等級	II CT4	
周波数	142-174MHz	403-470MHz
チャンネル数	32 チャンネル	
電波型式	F2D, F3E	F1D, F1E, F2D, F3E
電源電圧	7.4V	
送信出力	1 W	
外形寸法 (突起物含まず)	(H)約138.5 x (W)約56.7 x (D)約37.8 mm	
重量	約455.5g(バッテリー/アンテナ/ダストカバー含む)	
バッテリー持続時間	デジタル19 時間 アナログ16 時間 (送信5: 受信5: 待受90の割合で使用した場合)	
防塵・防水性能	IP67	
MIL (米国軍用規格)	MIL 810 C,D,E,F,G	
動作温度	-20°C ~ +55°C	



モトローラ・ソリューションズ株式会社 PCR事業部
〒108-0023 東京都港区芝浦4-6-8 田町ファーストビル
TEL 0120-187-300
www.motorolasolutions.com/ja_jp.html

私どもがお手伝いいたします。お気軽にご相談ください。



Radio Communication Solutions
株式会社 ジャパンエニックス
JAPAN ENIX CO.,LTD.

- 本社 TEL03-5715-2351
- 関西支店 TEL06-6583-7700
- 札幌 (営) TEL011-733-6120
- 仙台 (営) TEL022-722-0026
- 名古屋 (営) TEL052-789-1330
- 九州 (営) TEL092-432-9077



注意
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。

モトローラ、MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONおよびモトローラのロゴマークはMotorola Trademark Holdings, LLC.の登録商標であり、そのライセンスに基づき使用しています。文中に記載されている他の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。 ©Motorola Solutions, Inc. 2017 All rights reserved.